

天文・天体物理 若手の会  
pdf版サーキュラー 2021年度 vol.3



- p,2 次回 天文・天体物理若手夏の学校のご案内  
p,3 (告知) 夏の学校での全体企画案 募集開始  
p,4 2021年度若手の会春季総会 議決結果報告  
p,5 (事前告知)  
2022年度若手の会 新規入会・更新手続について

2022年3月28日

21年度 天文・天体物理若手の会事務局

## 次回 天文・天体物理若手夏の学校のご案内

2022年に開催予定の、第52回 天文・天体物理若手夏の学校の現時点での情報を告知いたします。

**開催期間：** 2022年8月23日(火) - 26日(金)

**開催地：** キャンパスプラザ京都

(京都府京都市下京区

西洞院通塩小路下る東塩小路939)



**開催形式：** 対面(状況によってはオンライン開催)

ただし、**状況によっては予定変更の恐れ**があります。

最新情報は、「夏の学校」HPをご覧ください。

<https://astro-wakate.sakura.ne.jp/ss2022/>

## 夏の学校校長からのあいさつ



小川 翔司 (京都大学宇宙物理学教室 D2)

2022年度に開催される第52回天文・天体物理若手夏の学校の校長を務めます、京都大学宇宙物理学教室の小川と申します。

皆様にとって充実した夏の学校となるよう、開催に向けて事務局一同全力で取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。

## (告知) 夏の学校での全体企画案 募集開始

この度、夏の学校 HP を一部公開しました。これに伴い 2022 年度天文・天体物理夏の学校での全体企画の募集を開始いたします。

### **公募締切：2022/4/30(土)**

#### 1. 公募企画とは

夏の学校には、分野を分けて3パラレルで行う通常の分科会の他に、全員が一つの会場に集まって参加する全体企画があります。皆様から企画のアイデアを募って決定される「公募企画」です。**この企画は夏の学校事務局が設定する通常の分科会とは異なり、決められたテーマの中の発表ではなく、今、学生が知りたい・興味があるという題材を参加者が自ら設定・準備・運営し、招待講師・参加者全員で議論をするという、夏の学校ならではの分科会と言えます。**

第52回天文・天体物理若手夏の学校では、**30-60分**の公募企画を全体企画として行う予定です。準備は必要に応じて事務局もサポートします。

詳しい応募方法や過去の企画などは、以下のページからご覧ください。皆さまからの応募をお待ちしております。

<http://astro-wakate.sakura.ne.jp/ss2022/zentaikikakuboshu/>

## 2021 年度若手の会春季総会 議決結果報告

2022 年 3 月 7 日に行われた春季総会の議決結果を報告します。

~~~~~  
Google form による有効投票数 68(重複無し)

### 議案 1 2023 年度天文・天体物理若手夏の学校 事務局 4 役の承認

賛成 67 票                      反対 1 票                      棄権 0 票

### 議案 2 2022 年度の若手の会の会費額の提案

賛成 67 票                      反対 0 票                      棄権 1 票

可決の要件は規約第 11 条により、

「各議題に対して

(1) 有効投票数が会員数の 8 分の 1 よりも多い

(2) 賛成数が有効投票数の過半数

の両方が満たされること」である。

2022 年 3 月 8 日時点の会員数は 192 名、その 8 分の 1 は 24 名である。

有効投票数 68 であり、その半数は 34 である。

有効投票数 68 は会員数の 8 分の 1 より多く、

議案 1-2 の賛成数は有効投票数の過半数であるため、

**議案 1-2 は可決された。**

## (事前告知)

### 2022 年度若手の会 新規入会・更新手続について

2022 年度天文・天体物理若手の会への移行のため、5 月中旬頃に新規入会・更新の手続きをご案内する予定です。

実施日が近付きましたら、TENNET と wakate-ml の両 ML にて再度告知いたします。

前回総会の結果に基づき、2022 年度の年会費は無料とします。2023 年度以降の年会費については今後検討していきます。

なお昨年度同様、現在会員である皆さまにも手続きをお願いする予定です。

お手数ですが、ご協力のほどよろしく願いいたします。

## 編集後記

書くこともないので、関係ない話をします。

最近、磯光雄監督の「地球外少年少女」を観ました。この作品は2022年1月28日からNetflixで配信されている全6話のアニメで、地球の上空350kmにある「商業宇宙ステーションあんしん」で、少年少女がトラブルと葛藤を乗り越えていく話です。ネタバレを避けつつ要約するのが難しいので、ともかく観てください。

磯光雄監督といえば、「電腦コイル」の監督もしています。電腦コイルは僕が小学生のときNHKで放映されたアニメで、ハイテクSFとオカルトが混じり合ったポップでスリリングで重い作品です。こちらも、まだのひとは是非観てください。大人でも楽しめます。

余談ですが、「地球外少年少女」を観たあと、友達に磯光雄原画集を見せてもらいました。知らなかったんですが、磯光雄さんは実はガンダムやカウボーイビバップなどの作品で作画をしてきた方だそうです。有名どころで言うと、映画「GHOST IN THE SHELL / 攻殻機動隊」で博物館の中で草薙素子と多脚戦車が撃ち合う銃撃シーンの原画を担当したらしいです。暴力的なシーンも含めその精緻を極めた作画スタイルと、電腦コイルのポップさの激しいギャップに酔いそうです。原画マンってすごいなあと思いました。

特に結論はありません。

21年度若手の会事務局 書記・広報 喜友名